

「食育」で心の豊かさや

生きる力を



柏木 幸平議員

に取り組んでいる。また、学校給食を生きた教材として活用している。

柏木議員 子供の食の乱れを正し、食を通して地域の農業・文化を見直すには、学校給食や総合学習による食育が大事で、栄養職員の役割も重要になる。センター方式になった場合、学校栄養職員の職務と人員はどうなるか。

柏木幸平議員 子供たちの生活習慣や生活の乱れは、体力の低下、気力や意欲の減退、集中力の欠如といった精神面にも悪影響を及ぼし、子供たちの問題行動も年々低年齢化の傾向にある。学校等での食の指導や家庭での食事のあり方、また、本町の「食育」の取り組みはどうか。

福留教育長 小・中学校別の食生活学習教材をもとに、正しい食事のあり方と望ましい食生活を身に付けさせることで、「生きる力」を育む健康教育

教育長 職務としては、献立づくりや衛生管理、調理員の指導などがある。また、各学校に出かけて、給食指導や教諭とのチームティーチングによる食育の指導などもある。現在、栄養職員は、一〇校で三名だが、センターでの定数は、現時点ではわからない。



町立宮之城中学校1年1組の給食風景

学校図書の実を

柏木議員 「子供読書活動推進法」による図書購入費の交付税措置状況、

学校への予算配分額は、また、学校図書館の情報

化の推進、司書教諭の発令の促進はどうか。

教育長 図書購入費の交付税は、小・中学校総額

で一九六万七千円であり、学校への予算配分は総額一六二万三千元である。情報化の推進は、十五年度を最終年度として進めたい。

司書教諭は、盈進小学校と宮之城中学校の二校が対象校で、資格を持った教諭がいるので国の方針で取り組みたい。

柏木議員 朝の読書タイムで、各小・中学校の図書貸し出しが増えている。児童数の多い盈進小学校では、前年比の二・五倍増で、一人当たりの現行冊数は、一五・三冊と少ない。各学校では、小学校低学年用の絵本の不足や総合学習での調べ学習をする専門書の不足などで、困っていると聞くが、どのように対処するのか。

教育長 子供たちには、できるだけ新しい本を与えていくよう最大限の努力をしたい。